

# 意見書

吉田裕幸議員、竹田 努議員から提出された意見書案は原案どおり可決され、内閣総理大臣ほか関係機関に提出しました。

## ▼「林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書」

提出者 吉田 裕幸 議員

本道の林業・木材産業は、山村地域を支える基幹産業として発展し、雇用の確保や地域経済の活性化などに大きく寄与してきました。

このような中、北海道では、平成21年度に国が創設した「森林整備加速化・林業再生基金」を活用し、間伐や路網整備、高性能林業機械の導入、さらには、木材加工流通施設・木造公共施設の整備など、森林資源の循環利用の実現に向け様々な取組を支援してきました。

今後、人工林資源が本格的な利用期を迎える中で、地域の特性に応じた森林の整備・保全を着実に進めるとともに、森林資源の循環利用による林業・木材産業の成長産業化を実現するための施策充実・強化を図るよう強く要望しました。

## ▼「2015年度予算（介護・子ども）の充実・強化を求める意見書」

提出者 竹田 努 議員

介護保険制度については、保険給付として要支援1と2の高齢者に提供されてきた訪問介護と通所介護が、2015年4月から3年間かけて市町村事業への移行が進められます。

この見直しについては、多くの関係団体からは、「地域間格差の拡大」や「要支援者の介護の重度化」及び「介護労働者の処遇低下」などに関する不安が指摘されています。

また、2015年4月から本格実施が予定されている子ども・子育て支援新制度については、保育士の配置基準の見直しや処遇改善及び放課後児童クラブや児童養護施設等の改善が極めて不十分な内容になっていることから、介護保険制度の充実を図るとともに、保育の質を改善するよう強く要望しました。

## 行政報告

(抜粋)

### 一・台風11号の被害状況

8月10日から11日に日本海を北上した台風11号による被害状況等は次のとおりです。

○非住家被害2件（車庫の一部損壊及びさけ畜養施設の一部損壊）

○海岸の一部洗掘 2カ所

○字大平17番地1地先及び20番地1地先  
○主要道道江差木古内線法面崩壊2カ所

### 二・JR江差線大釜谷道路踏切事故による油漏洩処理

8月27日、JR江差線大釜谷道路踏切で、特急列車が車の荷台から落下したと思われる投光器と衝突し、投光器の燃料が漏れたため、木古内消防署員が出動しました。

### 三・北海道新幹線の新駅前等投資促進フォーラムへの参加

新幹線開業に向け、新函館北斗駅、木古内駅の新駅や、函館駅の周辺開発への投資促進に向けて、立地環境をPRすることを目的とした、「北海道新幹線の新駅前等投資促進フォーラム」が8月27日に東京都で開催され参加してきました。

## 第6回臨時会

### 高齢者の健康保持を

～高齢者肺炎球菌ワクチン  
接種費用を追加補正～

平成26年第6回木古内町議会臨時会が9月24日に開催されました。

議案は、高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用の追加で、65歳以上のかた及び60歳から64歳までのかたで、心臓や腎臓等の機能に障害のあるかたなど、接種対象者の半数にあたる600人分を対象とし、471万円の追加補正予算を原案のとおり可決しました。